

令和2年8月

市長定例記者会見次第

1. 日 時： 令和2年8月12日（水） 14：00～ （約1時間）
2. 場 所： 市役所4階 403会議室
3. 出席者： 市長、関係局長ほか
4. 案 件
 - (1) 令和2年度金沢市戦没者慰霊式の開催について (資料番号1)
 - (2) アウトサイダー・アート金沢版ビジネスモデル構築事業
「OUTSIDER ART PROJECT」の始動について (資料番号2)
 - (3) 市民リポーター事業
『かなざわのわフォトプロジェクト』のメンバーを募集します (資料番号3)
 - (4) 金沢ジャズストリート2020代替事業の実施について (資料番号4)
 - (5) 5Gプロジェクションアートの開催について (資料番号5)
 - (6) 金沢市スマートワーク総合アドバイザーの設置及び委嘱について (資料番号6)

市長定例記者会見資料

令和2年度金沢市戦没者慰霊式の開催について

先の大戦から75年を迎え、金沢市の戦没者6,966柱を追悼するため、金沢市戦没者慰霊式を次のとおり開催します。なお、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、例年よりも規模を縮小して開催します。

1. 日時 令和2年10月3日（土） 午後2時～午後2時45分

2. 場所 金沢市文化ホール

3. 式次第
開式
国歌
黙とう
式辞（金沢市長）
追悼のことば（金沢市遺族連合会会長ほか）
献水
献花
お礼のことば（金沢市遺族連合会会長）
閉式

4. 参列者 約250人

5. 感染防止対策

- ・参列者を限定し、参加人数を縮小（例年 約500人）
- ・例年行っているDVD上映や献歌を省略し、時間を約1時間短縮
- ・国歌は斉唱せずに演奏を流す。
- ・会場内の席の間隔を空けるなど密集を回避する。
- ・その他、参列者の体温測定や消毒液の配備などを行う。

市長定例記者会見資料

アウトサイダー・アート金沢版ビジネスモデル構築事業
「OUTSIDER ART PROJECT」の始動について

本市では、障害のある方の創作活動を支援してきた金沢アート工房と、金沢AIビレッジの採択第1号であり世界的著名なアニメーションスタジオ「トンコハウス・ジャパン」と連携し、障害のある方が創作活動を通じて収入を得て、自立できる仕組みとなる、アウトサイダー・アート金沢版ビジネスモデル構築事業「OUTSIDER ART PROJECT」を8月から始動させた。

「OUTSIDER ART PROJECT」第1弾企画

アウトサイダー・アートを絵柄としたコースターの制作・販売（試行実験）

- ・コースター10種類各5,000枚制作
- ・ハイアット・セントリックホテルに併設するクロスゲート金沢内の「FOODCLUB」において使用
- ・販売枚数に応じたロイヤリティ（著作権使用料）が作家の収入となる。
- ・今後、協力店舗の輪を広げ、全国展開を目指す。

《8月中に特設サイト（<http://www.kanazawart.com>）において、協力店舗の受付を開始予定》

【コースター】



【作品展】



※プロジェクト始動に併せ、アウトサイダー・アート作品展を開催

「金沢発信アウトサイダーアート vol.12 Selected works」

- 期 間 8月31日(月)まで 8:30~18:00(土日祝日も開催)
- 場 所 金沢市第二本庁舎1階エントランスホール（喫茶友愛、ほんだの森でも展示）
- 内 容 絵画作品23点、立体作品3点（期間中2回展示替予定）

市長定例記者会見資料

市民リポーター事業

『かなざわのわフォトプロジェクト』のメンバーを募集します

撮影した写真を通じて、本市の魅力を再発見し発信してもらう取り組み『かなざわのわフォトプロジェクト』のメンバー募集を開始します。

プロジェクトメンバーは、金沢ゆかりの写真家によるセミナーを通じて、写真による「まちの魅力のとらえ方」を学びます。また、撮影した写真は SNS や写真展の場で発信することにより、本市の魅力を内外に伝えます。

1 講師

テラウチマサト（写真家・プロデューサー）

1954年富山県生まれ。小・中・高校時代を金沢で過ごす。

ポートレート、風景、プロダクトから空間まで、独自の表現手法で常に注目を集める写真家。

2014年10月より、富山市政策参与に就任。

2 スケジュール（予定）

9月27日（日）	写真セミナー（第1回）	金沢学生のまち市民交流館
10月下旬	写真セミナー（第2回）	（同上）
11月下旬	写真セミナー（第3回）	（同上）
1月ごろ	写真展	金沢市内
2月ごろ	写真展	東京都内

3 定員 30名（申し込み順）・・・ウェブ上の参加申し込みフォームで

- 市内在住・在勤・在学の、写真が好きで金沢の魅力を発信したい方
 - デジタル一眼レフカメラなどマニュアル操作が可能なカメラをお持ちの方
- ※特に若い方々の参加をお待ちしています



4 その他

- コロナウイルス感染状況により、セミナーおよび写真展の一部がオンラインによる開催となる場合があります

金沢の魅力を
仲間と写真で
伝えてみよう



かなざわのわ フォトプロジェクト 「金沢写真部」

部員募集中

かなざわのわフォトプロジェクト「金沢写真部」は、
金沢の魅力を市民自身が撮影し、内外に向けて発信する取り組みです。

プロジェクトでは、写真家・テラウチマサト氏を招き
撮影技術やまちの魅力の捉え方について学びます。

雑誌やパンフレットには載っていない
住んでいるからこそ分かる
「金沢の良いところ」を再発見してみませんか。

写真やカメラが好きな方や、
地域の魅力をもっともっと伝えたい方のご応募お待ちしております。



「かなざわのわ」について

金沢で暮らしている方の目線から、まちの魅力を再発見し、写真を通して発信する新たな地域コミュニティです。「写真」を撮ることだけにとらわれず、住んでいるからこそ気づける「金沢の魅力」を発信し、それが「輪」となって市内外へ広がっていくことを目標としています。

実施内容

時期	内容	場所
9月27日(日)	写真セミナー (第1回)	金沢学生のまち市民交流館
10月下旬	写真セミナー (第2回)	金沢学生のまち市民交流館
11月下旬	写真セミナー (第3回)	金沢学生のまち市民交流館
1月頃	写真展	金沢
2月頃	写真展	東京

【注意事項】

- ※ 開催時期や場所は変更となる可能性があります。
- ※ 新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、写真セミナー及び、写真展の一部が、オンラインによる開催となる場合があります。
- ※ 左記イベントでは、マスク着用や手指消毒など、新型コロナウイルス感染症対策を徹底します。

募集定員 30人 (申込み順)

- 写真が好きで、金沢の魅力を発信したい方
- 金沢市内に在住・在勤・在学の方
- デジタル一眼レフカメラなど、ご自身で操作可能なカメラをお持ちの方（撮影技術は問いません）
※スマートフォンでの参加は今回対象外となります

参加費：無料
申込期限：2020年9月11日（金）まで

▼お申込みはこちら



<https://forms.gle/dJr6kdPfZYZRN1xQ7>

講師紹介



講師：テラウチマサト / 写真家 / プロデューサー

1954年富山県生まれ。
小・中・高校時代を金沢で過ごす。
ポートレート、風景、プロダクトから空間まで、独自の表現手法で常に注目を集める写真家。モノやコトの“隠れた本質”を捉える着眼点を持ち、イベントプロデュースや町興しも手掛ける。2014年10月より、富山市政策参与に就任。2015年1月には長崎県東彼杵町芸術大使に就任。2019年にはボツワナ名誉観光領事に就任。国内にとどまらず、海外にも活動の幅を拓けている。

【お問い合わせ】金沢市役所 広報広聴課 住所：金沢市広坂1丁目1番1号
電話：076-220-2033 / FAX：076-220-2030 / Mail：kouhou@city.kanazawa.lg.jp



市長定例記者会見資料

金沢 JAZZSTREET2020 代替事業の実施について

1. KANAZAWA JAZZ Plus 2020

- (1) 日時 10月3日(土) 10:00~18:00(予定)
- (2) 会場 しいのき迎賓館 石の広場、しいのき緑地
- (3) 出演 金沢市や北陸を拠点に活動しているアーティスト
(※8月1日より金沢 JAZZ 連盟ホームページにて募集中)
- (4) 内容
- ・新型コロナウイルス感染症の感染対策を講じたうえで、市民向けの野外 JAZZ ライブを実施
 - ・来場されない方もお楽しみ頂けるようライブ映像の生配信を実施
- (5) 感染対策
- ・来場者にはマスク着用をお願い
 - ・会場内に消毒、検温コーナーを設置
 - ・ソーシャルディスタンスをとった鑑賞の徹底
 - ・マイク、楽器等の共有物の随時消毒
 - ・演奏者同士の距離の確保
 - ・ステージと鑑賞エリアの距離の確保 など
- (6) 同時開催 「カーフリーデー2020 in 金沢」(市庁舎前広場及び広坂通り)

2. オンライン・ジュニア・ジャズ・フェスティバル

- (1) 開催日 11月1日(日)
- (2) 会場 金沢市民芸術村パフォーミングスクエア他
- (3) 参加予定 JAZZ21、гентユースジャズ、
帝京高校 Swingin' Honey Bees(東京板橋区)
みなとみらい Super Big Band(横浜みなとみらい) 他
- (4) 内容
- ・海外アーティストによるオンライン・ワークショップ
 - ・オンライン交流コンサート
 - ・オンライン座談会

※今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、実際内容の変更や中止の可能性がございます。

5Gプロジェクトアートの開催について

(5G技術市民生活応用試行事業)

5G技術(第5世代移動通信システム)を市民生活や企業活動への応用に向けて、昨年9月にNTTドコモ等と締結した「5G等の高度ICT技術を活用した地域資源の共創に関する連携協定」に基づき、高速・大容量や多数同時接続を特徴とする5G技術について、広く市民に周知を図るためのモデル事業「5Gプロジェクトアート」を開催する。

1. 日時 令和2年8月28日(金) 19時～20時 ※雨天時は29日(土)に順延

2. 場所 金沢21世紀美術館敷地(屋外)

3. 主催 金沢市(企画:NTTドコモ)

4. 内容

(1) 目的

- ・5G×デジタルアートによる新たな金沢の魅力の創造を発信
- ・ウィズコロナ時代の新たなイベント・エンターテインメントの形を提案

(2) プログラム

①点灯式、オープニング映像上映

②VR(仮想現実)アトラライブパフォーマンス

せきぐち あいみ氏によるVRアトラライブパフォーマンスで描かれる大容量で高画質の映像を5G技術により伝送し、美術館の屋上の壁や外周ガラス面にリアルタイムで投影

③映像作品上映、メッセージ投稿

トンコハウス映画祭(本市共催)にあわせ、アニメ作品「丘の上のダムキーパー」を美術館の屋上の壁に投影するとともに、イベントに対するメッセージ投稿を外周ガラス面に投影

(3) 投影方法等

4K画像の360度カメラを設置し、上記のパフォーマンスや大容量で高画質の映像等を5G技術により伝送し、市公式YouTubeチャンネル等でリアルタイムに配信

(4) 新型コロナウイルス感染症対策

感染拡大防止の観点から、市公式YouTubeを活用したオンライン参加型を原則とする。



投影イメージ



投影イメージ

市長定例記者会見資料

金沢市スマートワーク総合アドバイザーの設置及び委嘱について

1. 目的

行政の新しい生活様式への対応が求められる中、総合的かつ全国的な視点から、デジタル技術を生かした業務改革の推進と柔軟な働き方を進めるとともに、新しい時代に求められる人材の育成を図るため、「金沢市スマートワーク総合アドバイザー」を設置する。

2. 主な職務

- (1) デジタル技術を生かした業務改革の推進と柔軟な働き方の推進への助言及び意見
- (2) (1)に係る職員の指導及び当該職員からの相談への対応
- (3) デジタル技術の活用や人材育成の分野に関し、識見を有するものの本市への紹介及び連絡調整
- (4) デジタル技術を生かした市民サービスの向上策等の指導・助言

3. アドバイザー

早稲田大学政治経済学術院教授 いなつぐ ひろあき
稲継 裕昭 氏

〔プロフィール〕 京都大学法学部卒業 京都大学博士（法学）
大阪市職員、姫路獨協大学助教授、
大阪市立大学法学部教授・同法学部長を経て
2007年から現職。

内閣・公務員制度改革担当大臣アドバイザー、
総務省「地方公共団体の定員管理のあり方に関する研究会」座長
など国等の委員を多数歴任。

「AIで変わる自治体業務」ぎょうせい 2018年
「シビックテック」（編著）勁草書房 2018年
などの著書を執筆。

4. 今後の予定

関係課による「スマートワーク推進プロジェクト」を設置し、稲継氏に
指導・助言をいただくとともに職員への研修会を開催。